

セクハラ・パワーハラ防止啓発資料(セルフ・チェック・リスト)

セクシュアル・ハラスメントやパワー・ハラスメントが許されないことは言うまでもありませんが、自分では気づかないうちに相手に不快な思いをさせてしまうことがあるかもしれません。

そのようなことを防止する意味で、もう一度自分自身を振り返ってチェックしてみましょう。

あなたは、次のようなことをしていませんか？ もし心当たりがあったら直ちにやめましょう。

- 1 裸や水着姿のポスター・写真などを職場に貼ったり置いたりする。
- 2 容貌・体型・年齢等について話題にする。
- 3 性的なからかいや冗談を言ったり、性的な噂を流したりする。
- 4 男女交際の程度や性的な経験などについて尋ねる。
- 5 性的な内容の手紙やメールを送ったり電話をかけたりする。
- 6 しつこく食事やデートに誘うなど交際を迫ったり、あとをつけるなどつきまとったりする。
- 7 カラオケでのデュエットや酒席でのお酌などを強要する。
- 8 マッサージなどと称して必要もないのに身体に触る。
- 9 軽い気持ちで肩や髪、背中などに触ったり、必要以上に接近し身体を密着させたりする。
- 10 性的な関係を迫る。
- 11 女性（男性）だからということで特定の仕事を依頼する。
- 12 「男のくせに根性がない」とか「女には任せられない」などと言う。
- 13 「うちの女の子（男の子）に届けさせます」などと人格を認めないような呼び方をする。
- 14 「女ども」「女々しい」などという差別的な言い方をする。
- 15 「まだ結婚しないの？」「彼（彼女）はいないの？」などと執拗に聞く。

このようなことは、いずれもセクシュアル・ハラスメントにあたります。日ごろ教職員同士で互いに注意しあい、セクハラのない明るい学校にしましょう。

また、次の点についてもチェックしてみてください。もし心当たりがあったら直ちにやめましょう。

- 16 他の同僚や生徒等にも聞こえるように一方的に罵倒するなど言葉で威圧する。
- 17 「馬鹿につける薬はない」などと生徒や同僚等の人格を否定するような発言をする。
- 18 「どうなってもいいんだな」などと成績や処遇をちらつかせて従わせる。
- 19 必要な知識や情報を故意に知らせず、その知識や情報を持たない相手を自分に服従させる。
- 20 気に入らない人に対して、あいさつされても無視したり仲間はずれにしたりする。

このようなことは、いずれもパワー・ハラスメントにあたる可能性もある不適切な行為や態度です。自戒して言動を慎み、互いに気持ちよく生活できる学校にしましょう。